

春の風物 （3）

～林檎の花と八重桜をたずねて～

2013/04/09

今回は若葉区下田町で林檎を栽培している吉田農園の林檎の花、そして桜の季節が終わりつつある今ちょうど見ごろの時期を迎えている東京情報大学の八重桜をたずねます。

千城台の中心部では雑踏は避けて裏道を通り、御成台の住宅街を抜け、下田町の里の道を通り、御成台の櫛並木の道を通る、短い（7 km弱）けれども変化に富む平坦なルートなので、誰でも気軽に楽しめるでしょう。

ルートの概要

＜千城台コミュニティーセンター＞～千城台西～千城台北～＜御成街道を横断＞～四街道吉岡～鷹の台～御成台～下田町～＜吉田農園の林檎園＞～谷当町～御成台～＜東京情報大学＞～鷹の台～四街道吉岡～＜御成街道を横断＞～千城台北～千城台西～＜千城台コミュニティーセンター＞

【ご注意】 ルートの選定にあたっては、子供連れの家族が走ることを想定して、国道・県道など交通量の多い道路を通行することは極力避けるとともに、そのような道路を横断する場合には、信号のある交差点を通るようにしています。しかし、すべてそうになっているとは限りませんので、常に安全第一で行動してください。サイクリングによって生じた事故は自己責任でお願いします。

吉田農園の林檎の花が見ごろ



林檎の花（2013年4月9日）

千城台西にある千城台コミュニティーセンターを発って、ラパークの脇（千城台北）の裏道を御成街道へ。御成街道のこの辺りは四街道市吉岡に位置している。

信号機のある交差点で御成街道を横断して鷹の台、御成台の住宅街を通り、御成台の幹線道路を信号機のある交差点で横断して下田町に入ると里の道である。

途中にある三叉路を右前方へ進み、高圧線がある辺りに差し掛かったところで左折して畑の中の道を道なりに右に曲がって進むと、県道66号（浜野四街道長沼線）に出る。左角に吉田農園の直売所がある。

信号機がない交差点なので注意しながら県道66号を横断するとすぐ左側に青いネットで覆われた場所が見える。吉田農園の林檎園である（下の写真）。

訪れた日（4月9日）に林檎の花はちょうど見ごろ。白い大きな花弁が開いてもの、これからすぐ開きそうなもの、そしてまだ蕾のものもあった。

東京情報大学の八重桜も見ごろ

吉田農園を後にして、県道66号を西へ向かう。すぐ下田交差点に至る。左前方には、道路沿いの敷地内に桜の木が並ぶ。下田町交差点を直進する。すぐ右側には、農産物の直売所（「下田農業ふれあい館」）がある。地元の農家



道路側が青いネットで覆われている林檎園の品々が安く売られている。また、清潔なトイレがある（建物の外に独立してあるのでいつでも気兼ねなく利用できる）。

さて、下田農業ふれあい館に寄り道した後、再び、県道66号を進む。T字路の交差点に突き当たる（谷当町交差点）。そこを左折する。御成台の中心部を東西に走る幹線道路であり、櫛の並木道になっている。

大学を左に見ながら進む。やがて大学の正門の少し手前、キャンパス内の盛り上がった場所に形の良い八重桜が見える（写真）。



林檎の木には無数の花（2013年4月9日）



東京情報大学の八重桜（2013年4月9日）

『千葉市自転車走りやすさマップ』

以上が今回ご紹介する林檎の花と八重桜。この後、引き続き幹線道路。広くて走りやすい道路である。最近発行された『千葉市自転車走りやすさマップ』（平成25年3月版）では青色に塗られ、走りやすいとされている道路である（注）。道はやがて左にカーブし、右にカーブする。右にカーブし始めた所の信号のある交差点を右折して、来た道を千城台コミュニティーセンターまで戻る。

（注）：『千葉市自転車走りやすさマップ』の問合せ先は、千葉市建設局土木部自転車対策課（電話：043-245-5607）。地図は無料で配布されるほか、インターネットで千葉市のホームページ（次のURL）からダウンロードできる。

<http://www.city.chiba.jp/kensetsu/doboku/bicycle/soukoukankyouseibi.html>